



阿蘇市議会だより

# かるとら

第70号  
2024年2月発行

寒空に  
降臨する  
阿蘇の地に



阿蘇市議会

阿蘇神社楼門完成

## 目次

- |                |         |                  |         |
|----------------|---------|------------------|---------|
| ○ 令和5年第6回定例会報告 | P 2～P 3 | ○ 市政を問う          | P11～P15 |
| ○ 総務常任委員長報告    | P 4～P 5 | ○ 阿蘇広域行政事務組合議会報告 | P16～P17 |
| ○ 文教厚生常任委員長報告  | P 6～P 7 | ○ 次回定例会日程        | P17     |
| ○ 経済建設常任委員長報告  | P 8～P 9 | ○ 阿蘇市議会活動状況      | P18     |
| ○ 定例会審議結果      | P10     |                  |         |

# 令和5年第6回阿蘇市議会定例会報告

令和5年第6回阿蘇市議会定例会を、11月24日から12月12日までの19日間開催し、条例9件、予算6件、その他3件、計18件を審議しました。

## 主な審議案件

### 議案第78号 阿蘇山公園道路の設置及び使用料徴収条例の一部改正について

阿蘇山上火口周辺整備に伴う管理業務の増大への対応と将来にわたる安定運営を目的とした料金改正について、議会での議決を求められたものです。（令和6年4月1日から施行されます）

- 内容 ▶ ① 二輪車（原付を含む） ……（前） 200円 →（後） 400円
- ② 軽自動車 ……（前） 600円 →（後） 1,000円
- ③ 普通自動車 ……（前） 800円 →（後） 1,000円
- ④ 小型バス ……（前） 2,500円 →（後） 2,800円
- ⑤ 中型バス ……（前） 3,000円 →（後） 3,300円

### 議案第79号 阿蘇市国民健康保険税条例の一部改正について

出産被保険者のいる世帯に係る国民健康保険税の減額等に関する条例の一部改正について、議会の議決を求められたものです。

### 議案第88号 公の施設の指定管理者の指定について(阿蘇西ふれあい市場「あかみず」)

市施設の指定管理者の指定について、地方自治法第244条の2第6項及び阿蘇市公の施設における指定管理者の手続きに関する条例に基づき、議会の議決を求められたものです。

- 内容 ▶ ① 施設の名称 …… 阿蘇西ふれあい市場「あかみず」  
(場所：阿蘇市赤水810番地11外)
- ② 指定する団体 …… 阿蘇西ふれあい市場「あかみず」運営管理組合
- ③ 指定期間 …… 令和6年4月1日から令和8年3月31日まで



### 議案第89号 市道路線の廃止について

市道の廃止について、道路法第10条第3項に基づき、議会での議決を求められたものです。

- 廃止する路線 ▶ ① 豆札線（阿蘇市一の宮町坂梨字福原～坂梨字平保の木）… 延長753.2メートル
- ② 殿塚1号線（阿蘇市的石殿塚～的の石字成川）… 延長774メートル

### 議案第90号 市道路線の認定について

市道の認定について、道路法第10条第2項に基づき、議会での議決を求められたものです。

- 認定する路線 ▶ ① 内牧坂梨旧道5号線（阿蘇市一の宮町手野字三竹寺～阿蘇市一の宮町手野字中園）
- ② 豆札線（阿蘇市一の宮町坂梨字福原～坂梨字平保の木）
- ③ 殿塚1号線（阿蘇市的石殿塚～的の石字下柳林）
- ④ 車帰12号線（阿蘇市車帰字湯の本～阿蘇市車帰字橋の本）
- ⑤ 車帰13号線（阿蘇市車帰字湯の本～阿蘇市車帰字橋の本）

# 令和5年度 一般会計補正予算

## 補正額7億3,394万円

(予算総額205億3,403万円)

歳入では、普通交付税及び電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金等が追加されています。

歳出では、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金、地域振興緊急対策事業補助金（プレミアム商品券事業）、阿蘇体育館（第1）空調改修工事、阿蘇小学校屋内運動場改築工事等が追加されています。

歳出項目	5号補正	補正後の額
議会費	職員手当など 89万円	1億5,363万円
総務費	減債基金、戸籍システム改修業務委託料など 6,306万円	20億2,963万円
民生費	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援交付金など 3億5,412万円	64億7,372万円
衛生費	緊急風しん抗体検査事業国庫補助金返還金など 871万円	18億1,794万円
農林水産業費	森林経営管理制度業務委託料、林道管理業務委託料など 655万円	26億2,765万円
商工費	地域振興緊急対策事業補助金、草原情報館施設等改修工事など 1億2,340万円	12億1,120万円
土木費	道路新設改良工事など 1,427万円	10億9,427万円
消防費	消火栓設置工事 84万円	5億6,247万円
教育費	阿蘇小学校屋内運動場改築工事、阿蘇体育館（第1）空調改修工事など 1億6,863万円	22億2,161万円
災害復旧費	現年補助災害復旧工事など 6,910万円	1億1,504万円
予備費	△7,563万円	1億3,336万円
合計	7億3,394万円	205億3,403万円

※四捨五入により合計が一致しないことがあります。

### 【民生費】

電力・ガス食料品等価格高騰重点支援交付金

#### 給付金の支給額

1世帯当たり7万円

#### 支給対象となる世帯

令和5年12月1日（基準日）に阿蘇市に住民登録があり、世帯全員の令和5年度の「住民税均等割が非課税」の世帯。

【注意】非課税世帯であっても、世帯全員が住民税課税世帯の「扶養親族等」の場合は給付対象となりません。

### 【商工費】

地域振興緊急対策事業補助金  
プレミアム商品券（見本）



令和6年4月発行予定

### 【教育費】

阿蘇体育館（第1）空調改修工事



# 総務常任委員長報告

委員長 園田浩文

総務常任委員会に付託された案件の主な審査内容です。

**議案第74号「阿蘇市職員の定年等に関する条例及び定年延長に伴う地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に基づく関係条例の整備に関する条例の一部改正について」**

総務課長から補足説明があり審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

**議案第75号「阿蘇市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について」**

総務課長から補足説明があり審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

**議案第76号「阿蘇市特別会計設置条例の一部改正について」**

**委員** 下水道事業の公営企業法の一部適用について、詳細な説明を。

**上下水道課長** 地方公営企業法の一部適用を行い、下水道事業も下水道事業と同様の会計手法、複式簿記へと移行するものです。また、地方公営企業法の法適化が事業を行う上での、国庫補助金、交付金等の適用要件となりますので、このことが理由となります。

**委員** 一部適用になることで大規模な下水道工事の発注については、これまでと同様に、下水道事業団に委託されるのか。

**上下水道課長** これまでと同じような委託となります。

以上のような審査を経た結果本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

**議案第79号「阿蘇市国民健康保険条例の一部改正について」**

**委員** 国民健康保険税の減額について、出産被保険者は届出が必要であるが、対象者に対してはどのように周知を行うのか。

**税務課長** ホームページや広報誌等で周知を図るとともに母子手帳の交付や出産関係の手続きの際にリーフレットを配布、制度の説明も行うなど周知を行います。

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

## 国民健康保険(国民年金)に加入している



出産予定のみなさまへ

産前・産後期間の保険税(料)が免除されます

免除の期間

	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後
単胎の方				出産 予定月		
多胎の方				出産 予定月		

### 国民健康保険税の免除

#### お手続き

##### 妊娠届出をされた方

(母子手帳をお持ちの方)

○手続き不要です。

後日減額された保険税が郵送で通知されますので、ご確認ください。

##### 妊娠届出をされていない方

○次のものを持ってお手続きください。

- ・ 出産(予定)日が確認できるもの
- ・ 届出者の本人確認書類(運転免許証等)

### 国民年金保険料の免除

#### お手続き

■手続きしないと免除になりません。

届出先は年金事務所または市役所となります。郵送でも提出可能です。

#### 必要なもの

- ① 申出書  
年金機構HPからダウンロードできます。年金事務所や市役所の窓口に備え付けています。
- ② 出産(予定)日が確認できるもの  
郵送で提出する場合は、出産予定日が確認できるページのコピーを添付してください。

議案第82号「令和5年度阿蘇市一般会計補正予算(第5号)について」

**総務課所管分**

**委員** 離職した職員の担っていた業務が、在職する職員の負担増につながっているのではないかと。

**総務係長** 業務管理については一部の職員に業務の負担とならないよう、所属長と定期的な協議を行っています。

**企画財政課所管分**

**委員** 減債基金費の積立金の説明を。

**企画財政課長** 減債基金は、後年度の借入金返済に充てることを目的とした基金となります。特に今回3500万円の積み立てを行います。普通交付税の再算定が行われ、臨時財政対策債償還基金費として後年度分の先行交付が行われることから相当額を積み立てるものであり

ます。

**防災情報課所管分**

**委員** 消火栓設置工事費用の増額補正について、資材価格等の高騰に伴うとのことだが、例年と比較してどの程度上昇したのか。

**防災情報課長** 工事費として30パーセント程度の上昇となります。



消火栓

**委員** 交通安全施設工事として補助停止線などの設置も行われているが、危険箇所、要注意箇所の把握はどのように行っているのか。

**防災情報課長** 危険箇所の把握については、区長さん方をはじめ、地域の方々からの情報提供もいただいた上で、現地を確認し、必要に応じた安全対策に努めています。

以上のような審査を経た結果本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、総務常任委員会に付託されました案件についての報告です。



交通安全対策 (補助停止線)

# 文教厚生常任委員長報告

委員長 立石昭夫

文教厚生常任委員会に付託された案件の主な審査内容です。

議案第77号「阿蘇市手数料条例の一部改正について」

**委員** 手数料の改定は、令和6年3月1日からの運用開始となるのか。

**市民課長** 全国の市町村でそのような取扱いとなります。

以上のような審査を経た結果  
本案は原案のとおり可決すべき  
ものと決定いたしました。

議案第80号「阿蘇市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」

福祉課長から補足説明があり  
審査を経た結果、本案は原案の  
とおり可決すべきものと決定い

たしました。

議案第81号「阿蘇市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」

福祉課長から補足説明があり  
審査を経た結果、本案は原案の  
とおり可決すべきものと決定い  
たしました。

議案第82号「令和5年度阿蘇市一般会計補正予算(第5号)について」

教育課所管分

**委員** 前回、阿蘇小学校の屋内  
運動場改築工事費は、多めに  
積もった概算額であるとの説明

があったが、今回更に3000万円を追加計上した理由は。

**学務係長** 当時、物価高騰分を見込んで計上したものの、それ以降、予想を上回る物価上昇となり、今回の追加計上となりました。

**委員** 前回、資材の高騰分も含めて平米単価50万円を見込めば十分との説明があった。もともと高額であったにもかかわらずまた追加計上するのはおかしいのでは。

**教育部長** 今回の補正については反省したいと思います。高額となった理由については、小規模の自治体ほど学校の体育館が避難所に使用されることが多いことから、文部科学省より備蓄倉庫や冷暖房なども整備するよう指導があつていること。また本体育館は、黒川地区の主要な避難所ともなることから、ご理解いただきたいと思います。



解体を終えた阿蘇小学校体育館

**委員** 阿蘇体育館の空調について、機器の不調は以前から把握されていたと思うが、設計と改修工事の予算を同時に計上する理由は。

**教育部長** 昨今の異常気象から空調の必要性が高まり、今回の予算計上に至りました。

**社会体育係長** 猛暑だけでなく梅雨時期の避難所開設にも対応できるように、早期の工事完了を旨とし、設計費と改修工事費を同時計上しました。

**委員** 予算に示すその他財源とは。

**社会体育係長** その他の財源として、教育施設整備基金を充てる予定です。

### 市民課所管分

**委員** 戸籍システム改修委託について、今後どのように進めていくのか。

**市民課長** 戸籍法の改正に伴う戸籍の振り仮名記載について本格的な作業は令和6年度から

令和8年度にかけて行われます。今後、国から示される仕様書等に基づき、システム改修等を進める予定です。

### 福祉課所管分

**委員** 保育環境改善等事業補助金75万円の内容は。

**福祉課長** 保育所、認定こども園において、自園でのおむつの処理に特化したごみ箱を購入するもので、要望のあった私立保育園3園分を予定しています。

**委員** すべての園において、取扱いに差がないよう進めてほしいが。

**福祉課長** 今年度から市内全14園において、園内でのおむつ処理を行っています。今後、要望等あれば、適宜対応していきま



紙おむつ専用のダストボックス（イメージ）

**議案第85号** 「令和5年度阿蘇市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について」

ほけん課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

**議案第86号** 「令和5年度阿蘇市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について」

ほけん課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が、文教厚生常任委員会に付託されました案件についての報告です。

**議案第84号** 「令和5年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について」

ほけん課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

# 経済建設常任委員長報告

経済建設常任委員会に付託された案件の主な審査内容です。

委員長 児玉正孝

議案第73号「阿蘇市公共下水道事業の設置等に関する条例の制定について」

上下水道課長から補足説明があり、審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第78号「阿蘇山公園道路の設置及び使用料徴収条例の一部改正について」

委員 改定後の料金は、他の観光地と比較して適当であるか。

観光課長 全国の類似施設を調査した結果、他と比較して安価であったことから、改定額は適当であるものと考えています。

委員 中型バスの車両の長さを

9メートル未満とした理由は、観光課長 中型バスは、道路運送車両法等に基づき設定したものです。



阿蘇山公園道路（料金所）

以上のような審査を経た結果、本案は原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

議案第82号「令和5年度阿蘇市一般会計補正予算(第5号)について」

まちづくり課所管分

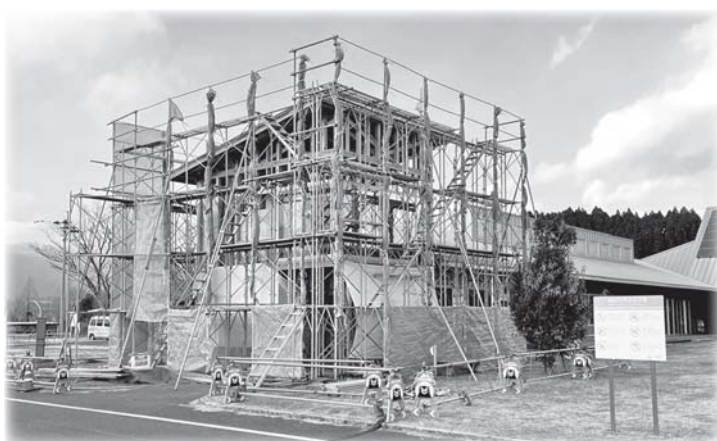
委員 草原情報館施設等改修工事の内容について詳細な説明を。

まちづくり課長 既存建物の一部はキッチンスタジオに、また増築する2階建て部分は、1階をアンテナショップ、2階はインターネットカフェ等の交流スペースになります。

委員 2月(※)から実施するプレミアム商品券の利用促進策は。

まちづくり課長 現在の販売率は75パーセント程度となっております。多くの方に利用してもらえるよう、例えば3千円の購入で5千円分利用できるような購入しやすい単価への見直しなどを実行委員会に提案します。

※プレミアム商品券は、4月から販売予定です。



改修中の草原学習館

農政課所管分

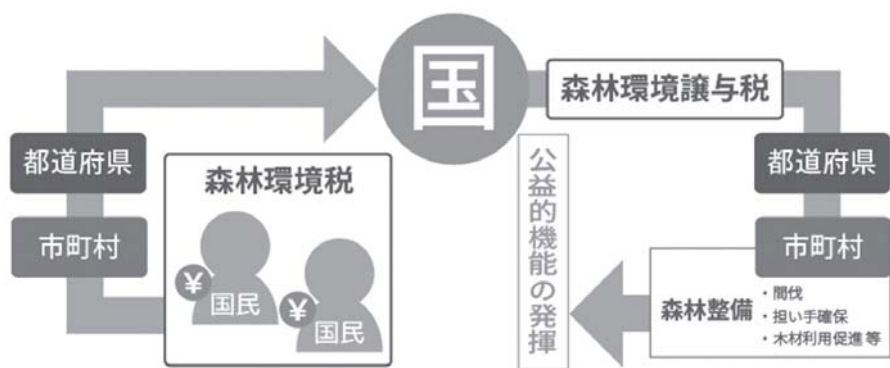
委員 林道管理業務委託には波野地区の除雪時における倒木処理は含まれているのか。

農政課長 波野地区3路線分の除草や竹木等の除木については別途業務委託により対応します。



**委員** 令和6年度から徴収される森林環境税の規模と市への配分は。

**農政課長** 全国で600億円規模となる財源は、都道府県分を10パーセント、市町村分を90パーセントとして確保され、各自治体の規模等に合わせ配分されます。



森林環境税の仕組み

以上のような審査を経た結果  
本案は原案のとおり可決すべき  
ものと決定いたしました。

**議案第83号** 「令和5年度阿蘇  
市下水道事業特別会計補正予  
算(第2号)について」

**委員** 一般会計からの繰入金に  
対する交付税の内容は。

**上下水道課長** 基準内の事業費  
に対して44パーセントが交付さ  
れます。

以上のような審査を経た結果  
本案は原案のとおり可決すべき  
ものと決定いたしました。

**議案第87号** 「令和5年度阿蘇  
市水道事業会計補正予算(第2  
号)について」

上下水道課長から補足説明が  
あり、審査を経た結果、本案は  
原案のとおり可決すべきものと  
決定いたしました。

**議案第89号** 「市道路線の廃止  
について」

建設課長から補足説明があり  
審査を経た結果、本案は原案の  
とおり可決すべきものと決定い  
たしました。

**議案第90号** 「市道路線の認定  
について」

**委員** 市道に認定される場合の  
条件等の説明を。

**建設課長** 認定する場合、4メ  
ートルの幅員を確保できること  
が条件です。  
メリットとして、整備により  
利便性が向上し、交通規制など  
の安全対策が取れるようになる  
ことです。

以上のような審査を経た結果  
本案は原案のとおり可決すべき  
ものと決定いたしました。



認定された市道路線（車帰地区）

以上が、経済建設常任委員会  
に付託されました案件について  
の報告です。

# 令和5年第6回阿蘇市議会定例会審議結果

今期定例会に上程された議案18件の審議結果は以下のとおりです。

議案等番号	件名	審議結果
議案第73号	阿蘇市公共下水道事業の設置等に関する条例の制定について	原案可決
議案第74号	阿蘇市職員の定年等に関する条例及び定年延長に伴う地方公務員法の一部を改正する法律の施行等に基づく関係条例の整備に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第75号	阿蘇市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決
議案第76号	阿蘇市特別会計設置条例の一部改正について	原案可決
議案第77号	阿蘇市手数料条例の一部改正について	原案可決
議案第78号	阿蘇山公園道路の設置及び使用料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第79号	阿蘇市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第80号	阿蘇市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第81号	阿蘇市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第82号	令和5年度阿蘇市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議案第83号	令和5年度阿蘇市下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第84号	令和5年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第85号	令和5年度阿蘇市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第86号	令和5年度阿蘇市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第87号	令和5年度阿蘇市水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第88号	公の施設の指定管理者の指定について(阿蘇西ふれあい市場「あかみず」)	原案可決
議案第89号	市道路線の廃止について	原案可決
議案第90号	市道路線の認定について	原案可決

# 9人の議員が市政を問う 一般質問

- 1 竹原真理子 「畜産農家に再度の支援を」…P11
- 2 中川 文久 「TSMC関連での阿蘇市の現状は」…P12
- 3 谷崎 利浩 「基金50億円超え、政策の転換を」…P12
- 4 菊池 勝秀 「このままではTSMC進出の波及効果を受けられないのでは」…P13
- 5 市原 正 「市民から指摘を受けた塵芥車の保管場所への対応は」…P13
- 6 杉谷 保信 「『すぐやる課』設置を検討できないか」…P14
- 7 甲斐純一郎 「阿蘇市経済の活性化策を問う」…P14
- 8 園田 浩文 「直轄砂防堰堤事業の進捗について問う」…P15
- 9 五嶋 義行 「中九州横断道路は波及効果の高いルート of 要望を」…P15

## 畜産農家に再度の支援を



竹原 真理子

**竹原** 畜産農家は、物価高騰等の影響を受けて著しく経営難となっているが、市はどう把握しているか。

**佐伯農政課長** 依然として子牛の市場価格の低迷が続いており、令和2年と比較し、褐毛14戸、黒毛11戸酪農2戸の畜産農家が減少しています。

**竹原** 畜産農家の減少を市はどう捉えているか。

**農政課長** 物価高騰等による和牛消費の落ち込みや、飼料代高騰に対する肥育農家の買い控えが価格下落の大きな要因と考えています。

**竹原** 畜産離れが加速すると草原維持はもろろん、WCS作付面積全国トップを誇る阿蘇市の農業形態が崩壊する。畜産経営の将来を見据えた市の支援は。

**農政課長** 県の自給飼料増産総合対策事業を活用して、畜産農家の経営継続への支援に繋がっていきます。

**竹原** 耕畜連携、自然循環型農業に畜産農家は重要な役割を担っている。ぜひ畜産を続けられるような支

援をお願いしたい。市長の見解を。  
**佐藤市長** 畜産農家の苦悩は受け止めています。国や県に実情を訴え草原・畜産・水・農業を守りながら持続可能な農業を創り上げていきたいと考えています。

**阿蘇市の子宮頸がん検診について**  
**竹原** 子宮頸がんは、がんの中では比較的若い世代に発症しやすい病気と理解しているが、本市での検診率は。

**山内健康増進課長** 本市の検診率は24・3パーセントと県内平均より高くなっています。

**竹原** 子宮頸がんになり患した場合のリスクと予防法は。

**健康増進課長** 妊娠を希望される方の場合には影響があるため、ワクチン接種とがん検診の双方が重要となります。感染防止については、国の定めにより、小学校6年生から高校1年までの女子を対象としたワクチン接種を推進しています。



黒牛の飼育

# TSMC関連での阿蘇市の現状は



中川 文久

**中川** 県内各地に半導体関連企業  
が次々に進出しているが、阿蘇市の  
現状と誘致活動は。

**石松まちづくり課長** 現在まで阿  
蘇市へ工場関係で希望される企業は  
見られない状況です。やはり国立公  
園内や農業振興地域による規制、一  
定の面積が必要などの要件がありま  
す。一方で見方を変えてI T関連事  
業者の誘致を行っており、現在数社  
の進出が予定されています。

**中川** I T関連は阿蘇の自然環境  
への影響を考えると誘致は良いと思  
うが対策は。

**まちづくり課長** 工場の一番の心  
配は排水ですが、I T関連の会社につ  
いては基本的に心配ないかと思いま  
す。国のデジタル田園都市国家構  
想の交付金を活用して今後も誘致に  
取り組んでいきます。

**中川** 地元高校生の半導体関連産  
業への関心と就職の状況は。

**藤井教育課長** 阿蘇中央高校には  
昨年ごろから半導体製造やメンテナ  
ンス関連の会社からの求人がある



2月下旬に開所予定のTSMC工場

おり、生徒の関心も高いとのこと  
です。希望どおりの就職にはまだ繋  
がっていないという状況です。

**中川** 中学生のときから半導体関  
連に関心を持ってもらい、子供たち  
が阿蘇市内に住み続けながら、仕事  
ができる環境づくりが人口減少の歯  
止めにもなると考えるが。

**教育課長** キャリアスタートウ  
イークの取組みで実行委員会を作っ  
ており、中学2年生を対象にキャリ  
ア教育を実施しています。

その中で職場体験がありますので  
今後、半導体関連企業からのエン  
トリーを受けて、環境づくりをして  
いきたいと考えています。

# 基金50億円超え、政策の転換を



谷崎 利浩

**谷崎** 九州北部豪雨・熊本地震・  
新型コロナウイルス感染症対策対応  
の総額と一般財源（阿蘇市負担）か  
らの支出は。

**廣瀬企画財政課長** 豪雨災害では  
支出の総額が約48億円、そのうち一  
般財源が約1.5億円。熊本地震では総  
額約113億円、うち一般財源が約12億  
円。コロナ対策では総額約50億円  
うち一般財源約2500万円です。

**谷崎** 基金は災害で減っても交付  
金で回復している。昨年度末の基金  
残高は約50億円で、実質収支（繰越  
金）14億円と合わせると64億円に  
なる。これは、一年分の交付税に相  
当するかなりの財源である。更に、実  
質の市債約58億円から基金を引くと  
差引き負債は約7.5億円である。災  
害から財政は回復しており今は弱  
った経済への対策を行う時では。

**企画財政課長** 災害復旧に伴う借  
入等により公債費が年間20億円を  
超えており、発災時の一般財源、基  
金繰入金のみではなく将来的  
な公債費の負担も併せて検証する必  
要がある。

要があります。現時点では財政運営  
に余裕があるとは考えていません。  
**佐藤市長** 災害に対し財政調整基  
金を出来るだけ使わないように、い  
かに有利な交付金、補助金をもって  
臨むかという事が私の姿勢であり  
その結果、基金も増えていますが  
いつまた大型災害が起きるかわかり  
ません。財政状況は、まだまだ予断  
を許さない状況で、市民が安心に暮  
らせる阿蘇市を維持する運営のため  
に、しっかりと協力を固めて今後もや  
っていきます。

他に「スクールバス待合所」「阿  
蘇小学校の保護者送迎時の動線見直  
し」について質問がありました。

一般会計	実質収支	基金合計	計
平成17年度	4億4,788万円	14億6,641万円	19億1,429万円
平成22年度	6億5,566万円	25億5,735万円	32億1,301万円
平成23年度	7億2,144万円	31億6,559万円	38億8,703万円
平成24年度	6億0,545万円	24億4,594万円	30億5,139万円
平成25年度	8億2,495万円	35億2,336万円	43億4,831万円
平成26年度	7億3,186万円	23億0,157万円	30億3,343万円
平成27年度	8億6,068万円	18億3,118万円	26億9,186万円
平成28年度	12億5,606万円	18億1,978万円	30億7,584万円
平成29年度	11億8,384万円	29億8,119万円	41億6,503万円
平成30年度	13億8,424万円	40億7,873万円	54億6,297万円
令和元年度	8億0,671万円	48億1,992万円	56億2,663万円
令和2年度	10億9,381万円	46億8,399万円	57億7,780万円
令和3年度	13億3,448万円	46億5,491万円	59億8,939万円
令和4年度	14億2,304万円	50億1,701万円	64億4,005万円

基金の推移

このままではTSMC進出の波及効果を受けられないのでは



菊池 勝 秀

**菊池** 熊本県では、TSMC進出を「ビッグチャンス」ととらえ、菊陽町や近隣市町村とも連携して工業団地の造成や道路の整備などを進め菊陽町や近隣で大幅な人口増加となっている。人口増を見込んだ本市の取組み状況等は。

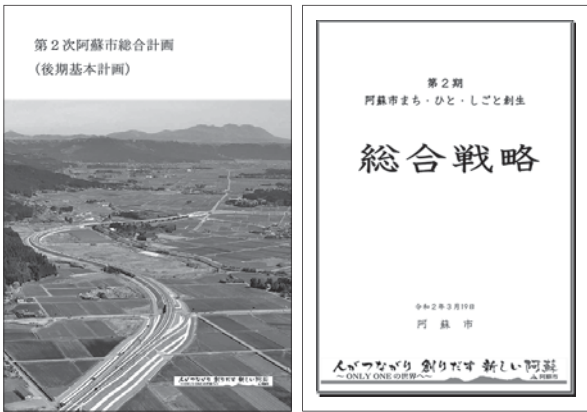
**廣瀬企画財政課長** 北側復旧道路の開通による地理的優位性もアピールしながら、不動産の動向や企業ニーズ、求人状況など関係団体等と意見交換を重ね、新しい情報を入力するなど、今後の展開に生かしていく計画です。

**菊池** 本市の人口は直近で2万4599人。ここ2年間で約670人も減少しており、「第2期阿蘇市総合戦略」の令和7年目標2万5000人の達成はかなり厳しい。課題解決にはTSMCなくしてあり得ない。県知事も波及効果を県内全域に広げたいとしているが、県南や県北にあつて、なぜ本市に効果が来ないのか。県庁内に令和4年度、菊陽町など新工場周辺市町村を対象とし、企

業進出や住宅誘導等を促す半導体拠点推進調整会議が設置され、研修会には対象外である八代市や御船町なども参加している。どこも恩恵を受けようと必死の姿勢である。本市も本研修会等に参加し、積極的に提言等を行ってはどうか。

**佐藤市長** 本市にとってプラスになることであれば積極的に参画し、確実な情報を得ながらこれから進めていくべきと思っています。

他に「買い物困難者等の解消に向けた取組み（移動販売車を確保し販売業務委託等）」について質問がありました。



阿蘇市総合計画と総合戦略

市民から指摘を受けた塵芥車の保管場所への対応は



市 原 正

**市原** 市民の方から「塵芥車（ゴミ収集車）の車庫証明と保管場所について市役所に指摘をした」と聞いたがどんな指摘だったのか。

**森永市民課長** 本年3月、「塵芥車の車検証の住所は市役所だと思いが、市役所敷地内に駐車していないのではないか。適正な管理がなされていない。」との指摘を受けました。

**市原** その指摘への対応は。

**市民課長** 市役所内にスペースの確保が出来ないため、収集運搬の委託先の事業者が保管を行っていました。ご指摘を受け、関係課とも相談し市有地である役犬原の野菜集出荷場跡での保管について阿蘇警察署及び関係機関と協議を行い、適正な手続きを終えて10月から保管場所として使用しています。

**市原** 市民の方からの指摘にしっかりと対応し、きちんと結果を出した市民課の取組みは高く評価する。市民部長の見解を。

**宮崎市民部長** 市民課が早急かつ慎重に対応し、適切に手続きが完了

し安堵しています。

市内河川の管理と整備について

**市原** 市の管理する河川の数は。

**中本建設課長** 市の管理河川は準用河川が13本、普通河川が177本で合計190本になります。

**市原** 管理河川の多さに驚いているが、危険個所の把握などは建設課だけで出来るのか。

**建設課長** 職員のパトロールだけでなく、区長さんや河川に隣接する地権者の方々から情報提供が重要となっています。皆様から協力を得ながら、適切な維持管理に努めます。



塵芥車の保管

# 「すぐやる課」設置を検討できないか



杉谷 保信

**杉谷** 阿蘇市でも色々な市民のニーズに対応するために「すぐやる課」の設置はできないか。

**和田総務課長** 市民生活に身近な問題である道路やスズメバチの駆除等に対して、たらい回しにせず迅速に解決することを目的に、千葉県松戸市が全国初の「すぐやる課」を設置しました。一時は300を超える自治体で同様の部署が設置されましたが、時代の変化を経て取組みの見直しが行われています。本市では市民からの相談や要望等に関して現状の組織体制の中で担当部署が責任をもって対応していることから、新たな課の設置は検討していません。

**杉谷** いつまでも住み続けたい阿蘇市を創るためには、必要な機構改革もあると思うが、市の考えは。

**総務課長** 現在は、人口減少、少子高齢化、感染症の蔓延や災害の発生など、将来の予測が非常に困難な時代です。複雑多様化する行政課題にスピード感をもって対応する必要があります。

そのためには、職員の能力開発、人材育成にも不断に取組み、常に様々な状況変化を読み取り、臨機に対応できる準備を進める必要があります。「すぐやる課」をはじめ、各自治体の取組みについても、今後の組織機構を見直すうえでの参考とします。

他に「GIGAスクール」、「内牧地区の公衆トイレの問題」について質問がありました。



相談窓口 (イメージ)

# 阿蘇市経済の活性化策を問う



甲斐 純一郎

**甲斐** TSMC進出による阿蘇市への経済効果とパブリック・リレーションズ推進本部の現状は。

**石松まちづくり課長** 交流人口の増加により、道の駅をはじめ一定の経済効果が出ています。

**廣瀬企画財政課長** 推進本部は三つの検討部会で構成しています。観光交流部会は台湾プロモーションを2回実施し、観光周遊ルート開発に向けたモニターツアーを開催しており、阿蘇の知名度向上と誘客を期待しています。

企業連携部会では、県や国、不動産会社などと意見交換を重ね、マッチングの可能性を模索しています。

移住・定住促進部会では、移住支援策を創設し、多言語を含むパンフレットを作成するなど、受入態勢の強化を図っています。

**甲斐** その分野ごとに専門家と連携し、推進チームのグレードを上げるべきでは。

**和田副市長** TSMCにつきましては、非常に大事な転換点となるこ

とから、必要に応じ、民間の専門家・団体に意見を聞きながら政策に反映していきます。

**ふるさと納税・返礼品の取り組み** 甲斐 寄附額やPR手法等の現状は。

**石松まちづくり課長** 今年は3億円程度の寄附を見込んでいます。PRは、いくつかのインターネットのサイトを活用しており、主に楽天内の検索連動型広告に注力しています。

**佐藤市長** サイトを見て阿蘇市に対しご厚意を頂き、寄付等にご協力頂いていることに感謝を申し上げます。

**甲斐** 返礼品に関する検討委員会や協議会をつくる計画は。

**まちづくり課長** 返礼品を出す店舗の方々と協議会を作り、地域が一体となることを考えています。



ふるさと納税返礼品

# 直轄砂防堰堤事業の進捗について問う



園田 浩文

**園田** 国の砂防堰堤事業は、150億円の予算で平成30年から令和9年までの10年間、阿蘇全域の25箇所まで計画されているが、阿蘇市内での工事進捗の状況は。

**中本建設課長** 完成箇所は阿蘇全域で8箇所です。そのうち阿蘇市内が6箇所、事業途中の工事が阿蘇全域で10箇所、その内4箇所が阿蘇市内の工事です。

**園田** 今後5年間での工事箇所の追加や、予算の増額についての情報は。

**建設課長** 工事18箇所、詳細設計2箇所合計20箇所の予算については、150億円から250億円に増額されています。現在一期末ですが、次の10年間での増設についても要望していきます。

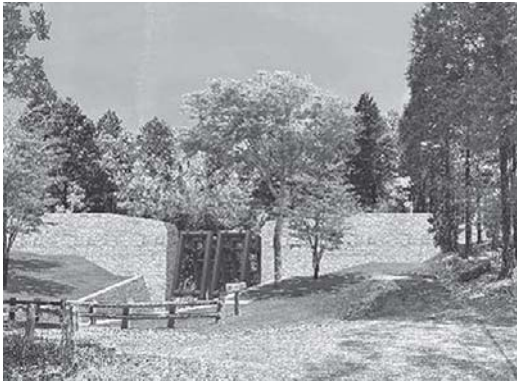
**園田** 旧熊本市教育キャンプ場付近の砂防堰堤工事の着工時期、完成時期はいつ頃か。又、大型バスの乗り入れに関しての調整は進んでいるのか。

**建設課長** 工事用道路については

本年度から用地交渉に着手します。**藤井教育課長** 砂防堰堤は「防災教育」の場として子供達にも見て頂く為、大型バス進入路やバスの駐車場の整備を要望しています。令和6年度の着工、令和7年度の完成を目指して進めていきます。

**園田** 完成後の具体的な構想は。**教育課長** 防災教育の場以外にまだ具体的な構想はありませんが国の事例として、砂防堰堤を利用したクライミングやプロジェクトアクションマッピングなどがありますので、令和6年から関係課との検討を行っていきます。

他に「旧ひのくに会館」について質問がありました。



砂防堰堤（完成イメージ）

# 中九州横断道路は波及効果の高いルートの要望を



五嶋 義行

**五嶋** 中九州横断道路は、大分から熊本市へ至る全長120キロメートルの道路であるが、起点となる大分側が先行して開通し、現在の開通率は計画の約3割である。阿蘇谷を通るルートは依然として未定であるが10月の市政報告会の中では、中九州横断道路の阿蘇谷ルートを要望中とあった。どの様なルートを要望しているのか。

**中本建設課長** 現在、中九州横断道路の促進期成会があり、阿蘇市長が会長を務めています。要望の内容は、計画段階評価への早期着手による、複数ルート案の検討についてです。

**五嶋** 波及効果として、市と市民が最も恩恵を受けるのがインターチェンジであると思うが、それについての見解は。

**建設課長** 国道や県道へのアクセスなどを考慮して、波及効果の最大化を目指して要望していきます。

**五嶋** 建設の容易性ということでは地盤の問題を重要視している。阿蘇

国道維持出張所に確認したところ北側復旧ルート建設の際、黒川から南側の地盤が悪かったとの事であった。黒川より北側の安定した地盤での整備を望むが、市の見解は。

**建設課長** 地盤については安全な交通の確保のため、しっかりと調査が実施されるものと思います。北か南かは別にしまして、今の意見も参考に情報提供は国にさせていただきたいと思えます。

**五嶋** 阿蘇市も検討委員会をつくって、ルート案の検討を行ってはどうか。**建設課長** ルートは白紙の状態であり、検討委員会も含めていろんな案が必要だと思っています。

他に「阿蘇市文化ホールに関する意見書」「狩尾幹線のルート変更」について質問がありました。



北側復旧ルート（二重の峠トンネル）

# 阿蘇広域行政事務組合議会報告

阿蘇広域行政事務組合議会の第2回・第3回定例会で、議案9件、報告1件、認定3件、請願1件が上程され、審議の結果全ての議案が可決又は承認されました。

議案、決算、一般質問について、主な内容を報告します。

## 令和5年第3回定例会

「阿蘇広域行政事務組合廃棄物の処理及び清掃等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」

### 改定の理由

近年の物価高騰でし尿処理運搬経費が増加しており、許可業者の経営に影響していることから、運搬手数料の改定が行われたものです。

### 【変更内容】

地 区	区 分	金 額
阿蘇市、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村	10リットル	(旧)110円 → (新)130円

## 令和4年度（一般会計・特別会計）決算状況

### ① 全体の決算

会 計	予算現額	決算額		差引額	実質収支	基金積立額	実質単年度収支
		収入済額	支出済額				
一 般	33億1,616万円	33億2,532万円	32億6,607万円	5,925万円	5,851万円	4,316万円	1,378万円
阿蘇みやま荘	3億1,362万円	3億1,123万円	3億189万円	933万円	812万円	1万円	△1,062万円
湯の里荘	1億7,934万円	1億8,289万円	1億7,416万円	827万円	872万円	500万円	560万円
合 計	38億913万円	38億1,945万円	37億4,214万円	7,731万円	7,536万円	4,818万円	876万円

### ② 一般会計の決算

#### 《歳入》

款	収 入 額
分担金及び負担金	24億8,673万円
使用料及び手数料	1億5,490万円
財産収入	301万円
繰入金	4,720万円
諸収入	9,627万円
繰越金	4,069万円
組合費	4億9,650万円
歳入合計	33億2,532万円

#### 《歳出》

款	歳 出 額
議会費	700万円
総務費	1億2,067万円
衛生費	18億4,892万円
消防費	10億5,004万円
災害復旧費	0
公債費	2億3,942万円
予備費	0
歳出合計	32億6,607万円

歳入の「分担金及び負担金」のうち、阿蘇市の負担金は、**10億539万円**です。

※千円以下切り捨てのため、合計が一致しない場合があります。



## 一 般 質 問

第2回定例会では、甲斐純一郎議員（阿蘇市）が「消防組織に関する件」についての一般質問を行いました。

**Q. 消防本部をはじめ各消防分署・分駐所の現有消防施設（庁舎）の状況は**

A. 平成28年度事業で、庁舎保全計画調査を実施した結果、「早急な改修改善箇所はないものの、各設備等の耐用年数を過ぎているために、改修計画が必要」との事でした。今後、執行部および構成市町村とも協議しながら、改修計画を慎重に進めていきます。

**Q. 火災発生及び事故種別における救助活動状況は**

A. 火災は、過去5年間で年平均53.4件発生しており、建物火災、林野火災、その他火災の3種別がほぼ大部分を占めています。阿蘇地域の火災件数の特徴としては、火入れの飛び火による火災や枯草火災が多いことが挙げられます。救助は、火災とほぼ変わらない年平均53.6件です。主に人命救助に伴う火災出動、交通事故、その他事故等による出動に大別されます。救急は、令和4年は3,254件と出動件数が増加しました。



**Q. 消防署職員定数の不足の現状について**

A. 定数130名に対し、10月1日現在で職員125名、令和6年3月31日末に早期退職1名により124名になる予定です。定数130名に向けて6名の採用を予定しており、11月上旬には合否が決定しますが、定数に満たない場合は令和6年度に採用試験を行い、万全の警防体制を整えたいと考えています。



### ＼ 傍聴してみませんか /



阿蘇市議会 次回開催予定



定 例 会	会 期 日 程	一 般 質 問
令和6年 第2回	2月22日(木) ～ 3月15日(金)	3月13日(水) 14日(木)

※正式な日程は、議会運営委員会で最終決定となります。お知らせ端末やホームページで改めてお知らせします。日程の変更や、場合によっては傍聴を制限する場合があります。

# 阿蘇市議会活動状況 (令和5年11月～令和6年1月)

- ◆11月1日～2日
  - ・令和5年度阿蘇市町村議長会正副議長・議会事務局長視察研修会 (福岡県新宮町・筑紫野市)
- ◆11月4日～5日
  - ・第17回阿蘇市民文化祭
- ◆11月10日
  - ・令和5年度鹿北菊池赤水線改修促進期成会総会 (菊池市)
- ◆11月16日
  - ・2023阿蘇市人権フェスティバル
- ◆11月17日
  - ・阿蘇市議会運営委員会
  - ・令和5年度阿蘇地域植樹祭
- ◆11月24日～12月12日
  - ・令和5年第6回阿蘇市議会定例会
  - ・阿蘇市議会全員協議会 (11月24日)
  - ・阿蘇市議会運営委員会 (12月8日)
- ◆12月2日
  - ・阿蘇復興ちようちん祭り点灯式
- ◆12月7日
  - ・重要文化財阿蘇神社楼門保存修理工事竣功祭
- ◆12月26日
  - ・阿蘇市議会全員協議会
- ◆1月6日
  - ・阿蘇市消防団出初式
- ◆1月7日
  - ・平成6年阿蘇市二十歳を祝う集い
- ◆1月9日
  - ・第31回熊本県市議会議長会議員研修 (熊本市)
- ◆1月10日
  - ・阿蘇市町村議長会総会
- ◆1月25日
  - ・九州市議会議長会第4回理事会 (阿蘇市)



阿蘇市町村議長会正副議長視察研修会 (福岡県新宮町)



阿蘇市人権フェスティバル



第31回熊本県市議会議長会議員研修 (熊本市)

## 編集後記

辰年の年明けは、能登半島地震羽田空港における旅客機の衝突事故、北九州市の商店街の大規模火災と、予想もしない大きな災害が立て続けに発生しました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

九州北部豪雨そして熊本地震と阿蘇市を襲った災害も年月を重ねると「防災」の意識がいつの間にか「忘災」となりつつあったことに気付かされた自分がいました。

過日制定された阿蘇市議会基本条例の前文に「市民福祉の向上を図り住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりの実現に向け市民と協働し、議会と議員がそれぞれの役割を果たし、市民の負託に応えること」とあります。

広報委員会もこの基本を忘れずこれからも市民の皆様へわかりやすい議会情報の提供に心がけていきます。本年が皆様にとって明るくそして希望に溢れる一年となりますようお祈りいたします。

### 【議会広報特別委員会】

委員長 園田 浩文  
副委員長 甲斐 純一郎  
委員 谷崎 利浩  
佐藤 菊男  
竹原 真  
菊池 文久  
中川 文久